

平成22年2月期 第2四半期決算短信

平成21年9月29日

上場取引所 JQ

上場会社名 株式会社 エルモ社

コード番号 7773 URL <http://www.elmo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 竹内 清

問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務執行役員経営管理本部長 (氏名) 渡辺 毅

TEL 052-811-5133

四半期報告書提出予定日 平成21年10月15日

配当支払開始予定日 ー

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年2月期第2四半期の連結業績(平成21年3月1日～平成21年8月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|------|------|------|------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 22年2月期第2四半期 | 8,184 | — | 225 | — | 290 | — | 243 | — |
| 21年2月期第2四半期 | 9,543 | 59.3 | 515 | 41.0 | 512 | 39.8 | 291 | 38.7 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年2月期第2四半期 | 22.05 | 22.01 |
| 21年2月期第2四半期 | 28.64 | 28.35 |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | 1株当たり純資産 |
|-------------|--------|-------|--------|----------|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 22年2月期第2四半期 | 11,069 | 4,282 | 37.7 | 376.78 |
| 21年2月期 | 11,043 | 3,860 | 34.0 | 340.68 |

(参考) 自己資本 22年2月期第2四半期 4,171百万円 21年2月期 3,755百万円

2. 配当の状況

| | 1株当たり配当金 | | | | |
|----------------|----------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 21年2月期 | — | 0.00 | — | 13.00 | 13.00 |
| 22年2月期 | — | 0.00 | — | — | — |
| 22年2月期 (予想) | — | — | — | 13.00 | 13.00 |

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年2月期の連結業績予想(平成21年3月1日～平成22年2月28日)

(%表示は対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-----|------|-------|------|------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 18,625 | 4.5 | 475 | △23.9 | 512 | △3.5 | 376 | 19.6 | 34.03 |

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 有
新規 1社 (社名 株式会社SUWAオプトロニクス) 除外 1社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年2月期第2四半期 11,073,000株 21年2月期 11,023,000株

② 期末自己株式数 22年2月期第2四半期 898株 21年2月期 898株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年2月期第2四半期 11,051,673株 21年2月期第2四半期 10,167,388株

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 平成21年4月9日に公表いたしました連結業績予想を平成21年9月25日に修正しております。詳細につきましては、平成21年9月25日公表の「平成22年2月期第2四半期(連結・個別)業績予想および通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想となる前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等について、4ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご覧ください。

3. 当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間においては、リーマンショック以降の世界的な経済混乱からの回復が進まず厳しい国内外の販売環境が続きました。その中で当社が主力とする書画カメラは米国市場における一時的な停滞から改めて需要が拡大し始め、スクール・ニューディール政策が発表された日本をはじめとした各国において初等教育におけるICT(Information and Communication Technology)化(I T機器を活用した授業の活性化)の重要性への理解が深まりました。当社は昨年に設置いたしました英国・台湾のマーケティング拠点ならびに海外現地法人を主体に当期を通じてグローバルマーケティング活動を推進し、国内では3Sサービス(3年間保証等、書画カメラを学校で安心して使っていただくためのサービス活動)を開始し教育現場から高い評価を得ております。

なお、当第2四半期連結累計期間において当社は民事再生手続中のチノンテック株式会社(本社:長野県諏訪市)との間で同社の事業を譲り受ける契約を締結いたしました。裁判所の認可等の手続きを経て2009年10月30日に事業の譲受けが実行される見通しです。

これらの活動の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は前年同期より円高が進行したことの影響も受け8,184百万円(前年同期比14.2%減)となりました。また、利益につきましても営業利益225百万円(前年同期比56.2%減)、経常利益は290百万円(前年同期比43.2%減)となりました。第2四半期純利益は政府より優遇税制の適用を受けておりますタイの生産子会社(ELMO Industry (Thailand) Co., Ltd.)の利益が貢献いたしましたものの243百万円(前年同期比16.3%減)となり、前期より減収・減益となりました。

事業の主要分野別概況は、次のとおりであります。

① 書画カメラ(資料提示装置・実物投影機)

米国における初等教育向け書画カメラの販売台数が前年同期比115%と拡大いたしました。円高のため売上高は減少いたしました。国内市場でも初等教育向け引合が活発化し、次期以降に実需が拡大していくものと考えております。

これらの結果、当事業の売上高は4,787百万円(前年同期比9.0%減)となりました。

② 監視カメラ

国内市場の不振と海外向けOEMの一時的な停滞で売上が減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は994百万円(前年同期比29.1%減)となりました。

③ 映像ソリューション、その他

前年度から加わりましたSOA(サンヨーオーエー)グループの販売は比較的堅調に推移したものの、既存国内販路での映像ソリューション事業の落ち込みならびに受託製造部門の縮小により売上が減少いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は2,403百万円(前年同期比16.5%減)となりました。

所在地セグメントの概況は、次のとおりであります。

「日本」は監視カメラ・映像ソリューション分野での落ち込みが大きく売上高は7,374百万円となり、営業損失は211百万円となりました。また、「北米」は現地販売は好調でしたが前期より円高となったことで売上高は3,508百万円となり、営業利益は145百万円になりました。「欧州」は最大市場の英国向けを本社からの直接貿易に切り替えたこともあり売上高は147百万円、営業損失は8百万円となりました。「アジア」はタイ工場が米国向け書画カメラ生産の増加で売上高は1,490百万円、営業利益は151百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

① 財政状態の変動状況

当第2四半期末の財政状態は、有形固定資産の増加などにより、総資産は前連結会計年度末に比べ26百万円増加して11,069百万円となりました。純資産は繰延ヘッジ損益の増加などにより、前連結会計年度末に比べ422百万円増加して4,282百万円となりました。自己資本比率は前連結会計年度末に比べ3.7%増加して37.7%となりました。

② 連結キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間における現金及び現金同等物(以下資金という。)は、前連結会計年度末に比べ601百万円増加して2,032百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は前年同期に比べて104百万円増加して1,027百万円となりました。これは、売上債権の減少が104百万円、たな卸資産の減少が510百万円、仕入債務の減少が251百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は前年同期に比べて169百万円減少して73百万円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が95百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は前年同期に比べて75百万円増加して392百万円となりました。これは、短期借入金の減少が258百万円、配当金の支払が143百万円あったこと等によるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、国内における販売環境の厳しさは続くものの主力製品である初等教育向け書画カメラ販売は第3四半期以降も堅調に推移すると見込めること、チノンテック株式会社より事業を承継するSUWAオプトロニクスが2ヵ月加わることを勘案して見直しを行いました。

この状況を踏まえ、平成21年9月25日に「平成22年2月期第2四半期(連結・個別)業績予想および通期(連結・個別)業績予想の修正に関するお知らせ」を発表し、平成22年2月期の連結業績予想数値を修正しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

平成21年8月10日に当社100%出資の株式会社SUWAオプトロニクスを設立し連結子会社となりました。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(簡便な会計処理)

① 固定資産の減価償却費の算定方法

固定資産の年度中の取得、売却及び除却等の見積りを考慮した予算を策定しているため、当該予算に基づく年間償却予定額を期間按分して算定しております。

② 一般債権の貸倒見積高算定方法

当第2四半期連結会計期間末の一般債権の貸倒実績率等が前連結会計年度末に算定したものと著しい変化がないと認められるため、前連結会計年度末の一般債権の貸倒実績率等を使用して、当第2四半期連結会計期間末の一般債権の貸倒見積高の算定を行っております。

③ たな卸資産の評価方法

当第2四半期連結会計期間末のたな卸高の算出に関しては、実地たな卸を省略し、前連結会計年度末の実地たな卸高を基礎として合理的な方法により算定する方法によっております。

また、たな卸資産の簿価切下げに関しては、収益性の低下が明らかなものについてのみ正味売却価額を見積り、簿価切下げを行う方法によっております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理)

① 税金費用の算定方法

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益(又は純損失)に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益(又は純損失)に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日) |
|-------------|-------------------------------|--|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 2,033,375 | 1,466,920 |
| 受取手形及び売掛金 | 2,202,248 | 2,255,524 |
| 商品及び製品 | 1,833,980 | 2,240,418 |
| 仕掛品 | 93,511 | 86,242 |
| 原材料及び貯蔵品 | 879,279 | 881,677 |
| その他 | 852,045 | 1,131,883 |
| 貸倒引当金 | △19,934 | △12,341 |
| 流動資産合計 | 7,874,508 | 8,050,325 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物及び構築物(純額) | 1,263,299 | 1,283,558 |
| その他(純額) | 1,017,998 | 805,451 |
| 有形固定資産合計 | 2,281,298 | 2,089,010 |
| 無形固定資産 | | |
| 投資その他の資産 | 107,436 | 138,920 |
| その他 | 765,522 | 765,470 |
| 貸倒引当金 | △5,168 | △554 |
| 投資その他の資産合計 | 760,353 | 764,915 |
| 固定資産合計 | 3,149,088 | 2,992,847 |
| 繰延資産 | 45,893 | — |
| 資産合計 | 11,069,490 | 11,043,172 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 2,685,549 | 2,844,927 |
| 短期借入金 | 1,660,000 | 1,907,000 |
| 未払法人税等 | 28,568 | 28,331 |
| 引当金 | 43,626 | 72,439 |
| その他 | 1,007,191 | 916,751 |
| 流動負債合計 | 5,424,936 | 5,769,449 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 1,295,946 | 1,350,635 |
| 引当金 | 18,474 | 15,695 |
| その他 | 47,419 | 47,383 |
| 固定負債合計 | 1,361,840 | 1,413,714 |
| 負債合計 | 6,786,776 | 7,183,163 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結会計期間末 (平成21年8月31日) | 前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年2月28日) |
|--------------|-------------------------------|--|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 796,204 | 791,479 |
| 資本剰余金 | 952,336 | 947,611 |
| 利益剰余金 | 2,717,036 | 2,616,640 |
| 自己株式 | △238 | △238 |
| 株主資本合計 | 4,465,339 | 4,355,492 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 976 | △51 |
| 繰延ヘッジ損益 | 43,050 | △139,547 |
| 為替換算調整勘定 | △337,592 | △460,852 |
| 評価・換算差額等合計 | △293,565 | △600,451 |
| 少数株主持分 | 110,940 | 104,967 |
| 純資産合計 | 4,282,713 | 3,860,009 |
| 負債純資産合計 | 11,069,490 | 11,043,172 |

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日) |
|--------------|---|
| 売上高 | 8,184,867 |
| 売上原価 | 5,939,989 |
| 売上総利益 | 2,244,878 |
| 販売費及び一般管理費 | 2,019,288 |
| 営業利益 | 225,590 |
| 営業外収益 | |
| 受取利息 | 2,898 |
| 受取配当金 | 462 |
| 為替差益 | 64,367 |
| その他 | 10,432 |
| 営業外収益合計 | 78,161 |
| 営業外費用 | |
| 支払利息 | 8,994 |
| 売上割引 | 3,778 |
| その他 | 129 |
| 営業外費用合計 | 12,901 |
| 経常利益 | 290,849 |
| 特別利益 | |
| リコール損失引当金戻入額 | 28,905 |
| その他 | 502 |
| 特別利益合計 | 29,408 |
| 特別損失 | |
| 固定資産除却損 | 8,667 |
| 投資有価証券評価損 | 4,295 |
| 特別損失合計 | 12,963 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 307,294 |
| 法人税等 | 62,483 |
| 少数株主利益 | 1,126 |
| 四半期純利益 | 243,683 |

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 当第2四半期連結累計期間 (自 平成21年3月1日 至 平成21年8月31日) |
|--------------------------|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前四半期純利益 | 307,294 |
| 減価償却費 | 265,162 |
| 貸倒引当金の増減額 (△は減少) | 11,719 |
| 退職給付引当金の増減額 (△は減少) | △54,688 |
| 受取利息及び受取配当金 | △3,360 |
| 支払利息 | 8,994 |
| 為替差損益 (△は益) | 186 |
| 有形固定資産売却損益 (△は益) | △105 |
| 固定資産除却損 | 8,667 |
| 投資有価証券評価損益 (△は益) | 4,295 |
| 売上債権の増減額 (△は増加) | 104,528 |
| たな卸資産の増減額 (△は増加) | 510,655 |
| 仕入債務の増減額 (△は減少) | △251,392 |
| その他 | 169,899 |
| 小計 | 1,081,856 |
| 利息及び配当金の受取額 | 3,386 |
| 利息の支払額 | △8,939 |
| 法人税等の支払額 | △48,615 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 1,027,686 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の払戻による収入 | 34,785 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △95,306 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 161 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △16,197 |
| 連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入 | 5,226 |
| 貸付金の回収による収入 | 362 |
| その他 | △2,702 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △73,671 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純増減額 (△は減少) | △258,400 |
| 株式の発行による収入 | 9,450 |
| 配当金の支払額 | △143,287 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △40 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △392,277 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 39,378 |
| 現金及び現金同等物の増減額 (△は減少) | 601,117 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 1,431,541 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 2,032,658 |

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

当社及び連結子会社の事業は光学機器関連事業ならびにこれらの付帯業務の単一事業であります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。

[所在地別セグメント情報]

当第2四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年8月31日)

| | 日本 (千円) | 北米 (千円) | 欧州 (千円) | アジア (千円) | 計 (千円) | 消去又は 全社 (千円) | 連結 (千円) |
|-------------------------------|------------|------------|------------|-------------|------------|--------------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に 対する売上高 | 4,540,089 | 3,497,041 | 147,737 | — | 8,184,867 | — | 8,184,867 |
| (2) セグメント間の 内部売上高又は 振替高 | 2,834,419 | 11,711 | — | 1,490,266 | 4,336,398 | △4,336,398 | — |
| 計 | 7,374,508 | 3,508,752 | 147,737 | 1,490,266 | 12,521,265 | △4,336,398 | 8,184,867 |
| 営業費用 | 7,585,616 | 3,363,199 | 156,296 | 1,339,069 | 12,444,182 | △4,484,904 | 7,959,277 |
| 営業利益又は 営業損失(△) | △211,107 | 145,553 | △8,559 | 151,196 | 77,083 | 148,506 | 225,590 |

[海外売上高]

当第2四半期連結累計期間(自平成21年3月1日至平成21年8月31日)

| | 北米 | 欧州 | その他の地域 | 計 |
|------------------------------|-----------|---------|---------|-----------|
| I 海外売上高(千円) | 4,083,615 | 401,388 | 143,008 | 4,628,012 |
| II 連結売上高(千円) | — | — | — | 8,184,867 |
| III 連結売上高に占める海外売上高 の割合(%) | 49.9 | 4.9 | 1.7 | 56.5 |

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

「参考資料」

前年同四半期に係る財務諸表

(1) 中間連結損益計算書

| 区分 | 前中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) | | 百分比 (%) |
|----------------|--|-----------|------------|
| | 金額(千円) | | |
| I 売上高 | | 9,543,439 | 100.0 |
| II 売上原価 | | 6,660,307 | 69.8 |
| 売上総利益 | | 2,883,132 | 30.2 |
| III 販売費及び一般管理費 | | 2,367,843 | 24.8 |
| 営業利益 | | 515,288 | 5.4 |
| IV 営業外収益 | | | |
| 1. 受取利息 | 10,531 | | |
| 2. 受取配当金 | 703 | | |
| 3. 為替差益 | 3,971 | | |
| 4. 販売代行手数料 | 3,840 | | |
| 5. その他 | 9,976 | 29,023 | 0.3 |
| V 営業外費用 | | | |
| 1. 支払利息 | 17,419 | | |
| 2. 売上割引 | 10,754 | | |
| 3. 株式交付費 | 3,888 | | |
| 4. その他 | 100 | 32,163 | 0.3 |
| 経常利益 | | 512,148 | 5.4 |
| VI 特別利益 | | | |
| 1. 固定資産売却益 | 557 | 557 | 0.0 |
| VII 特別損失 | | | |
| 1. 固定資産除却損 | 13,767 | 13,767 | 0.2 |
| 税金等調整前中間純利益 | | 498,939 | 5.2 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 234,886 | | |
| 法人税等調整額 | △29,062 | 205,823 | 2.1 |
| 少数株主利益 | | 1,882 | 0.0 |
| 中間純利益 | | 291,233 | 3.1 |

(2) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

| | 前中間連結会計期間 (自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日) |
|-----------------------------|--|
| 区分 | 金額(千円) |
| I 営業活動によるキャッシュ・フロー | |
| 税金等調整前中間純利益 | 498,939 |
| 減価償却費 | 282,028 |
| 貸倒引当金の増加額 | 224 |
| 土壌汚染処理損失引当金の減少額 | △5,340 |
| 退職給付引当金の減少額 | △30,790 |
| 役員退職慰労引当金の減少額 | △2,000 |
| 受取利息及び受取配当金 | △11,235 |
| 支払利息 | 17,419 |
| 為替差益 | △421 |
| 固定資産売却益 | △557 |
| 固定資産除売却損 | 13,767 |
| 売上債権の増加額 | △989,404 |
| たな卸資産の増加額 | △607,021 |
| 仕入債務の増加額 | 1,688,482 |
| その他 | 232,318 |
| 小計 | 1,086,409 |
| 利息及び配当金の受取額 | 11,270 |
| 利息の支払額 | △14,303 |
| 法人税等の支払額 | △160,473 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 922,902 |
| II 投資活動によるキャッシュ・フロー | |
| 定期預金の預入による支出 | △41,272 |
| 有形固定資産の取得による支出 | △163,445 |
| 有形固定資産の売却による収入 | 606 |
| 無形固定資産の取得による支出 | △31,599 |
| 貸付金の回収による収入 | 541 |
| その他 | △7,727 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △242,897 |
| III 財務活動によるキャッシュ・フロー | |
| 短期借入金の純減少額 | △655,800 |
| 新株の発行による収入 | 438,711 |
| 配当金の支払額 | △98,571 |
| 少数株主への配当金の支払額 | △1,170 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △316,830 |
| IV 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △102,614 |
| V 現金及び現金同等物の増加額 | 260,560 |
| VI 現金及び現金同等物の期首残高 | 2,143,052 |
| VII 現金及び現金同等物の中間期末残高 | 2,403,613 |

(3) セグメント情報

〔所在地別セグメント情報〕

前中間連結会計期間（自 平成20年3月1日 至 平成20年8月31日）

| | 日本 (千円) | 北米 (千円) | 欧州 (千円) | アジア (千円) | 計 (千円) | 消去又は 全社 (千円) | 連結 (千円) |
|-----------------------|------------|------------|------------|-------------|------------|--------------------|------------|
| 売上高 | | | | | | | |
| (1) 外部顧客に対する売上高 | 5,140,855 | 4,062,809 | 339,773 | — | 9,543,439 | — | 9,543,439 |
| (2) セグメント間の内部売上高又は振替高 | 3,998,462 | 5,705 | — | 999,743 | 5,003,911 | (5,003,911) | — |
| 計 | 9,139,318 | 4,068,515 | 339,773 | 999,743 | 14,547,351 | (5,003,911) | 9,543,439 |
| 営業費用 | 8,842,768 | 3,828,792 | 313,380 | 979,102 | 13,964,044 | (4,935,893) | 9,028,151 |
| 営業利益 | 296,550 | 239,722 | 26,393 | 20,641 | 583,306 | (68,018) | 515,288 |